

## お知らせ

### 看護師の再就職支援～自分に合ったプログラムで学べます

市は、職場復帰に不安を感じる看護師の方が、市内指定医療機関に再就職する場合、個別のプログラムで研修を受けられる制度を設けています。下記の指定医療機関で雇用契約時にお申し込みください▶対象=次のすべての条件を満たす方▷看護師または准看護師の資格を有する▷看護職離職後(または看護師の資格取得後、職に就かないまま)おおむね3年以上経過し、現在看護職に就いていない▷週20時間以上の勤務で、1年以上の勤務が見込まれる▶研修期間=▷夜勤を伴う場合は最長3か月▷夜勤を伴わない場合は1か月▶指定医療機関=井上レディースクリニック、川野病院、すながわ相互診療所、立川在宅ケアクリニック、立川相互病院付属子ども診療所、立川相互ふれあいクリニック、立川中央病院、立川内科クリニック▶健康推進課地域支援係 ☎(527)3632

### 立川競輪「開設73周年記念競輪鳳凰賞典レース」開催告知用ポスターデザイン募集

立川競輪場で年に1度行われる記念競輪のポスターデザインを募集します。最優秀作品(1点)には制作委託料45万円(税抜き)を、優秀作品(3点)には賞金3万円を差し上げます。くわしくは立川競輪場で配布する募集要領(市ホームページからダウンロード可)をご覧ください▶18歳以上の方(法人も可)▶7月1日(月)までに事業課業務係 ☎(524)1121へ

### 全国瞬時警報システム(J-ALERT)で訓練放送を行います

市は、「全国瞬時警報システム(J-ALERT)」を運用しています。5月22日(水)午前11時ごろ、市内82か所の防災行政無線のスピーカーから、全国一斉情報伝達訓練の放送が流れます。万が一に備えた訓練放送の実施に、ご理解をお願いします▶防災課・内線2535

### 生活にお困りの方のための「無料法律相談会」

お金や仕事、住まい等、生活に関する困りごとについて、無料で弁護士に相談できます▶6月4日(火)午後1時~4時(1人30分)▶総合福祉センター▶6人(申込順)▶立川市くらし・しごとサポートセンター ☎(503)4308へ

### マイナンバーカードを申請した方へ～6月の交付窓口

交付窓口は事前予約制です。くわしくは市ホームページをご覧ください▶マイナンバーカードを申請し、交付通知書が届いた方▶開庁日=月曜~金曜日、午前8時30分~午後4時30分▶臨時交付窓口=6月9日(日)・29日(土)▷午前9時~11時▷午後1時30分~4時▶市民課(市役所1階14番窓口。土曜・日曜日は西玄関からお入りください)▶交付通知書、本人確認書類(2点)、通知カードほか。代理での受け取り希望の方は事前にお問い合わせください▶5月10日(金)から電話、またはマイナンバーカード窓口予約システム(右2次元コードからアクセス可)から申し込んでください▶市民課・内線1375



### 国民年金保険料の追納をしませんか

過去に「保険料免除」や「学生納付特例」「納付猶予」の承認を受けた期間は、年金を受給するために必要な「受給資格期間」に含まれます。ただし「保険料免除」は保険料を納付した場合と比べ、老齢基礎年金の年金額が減額されます。また「学生納付特例」や「納付猶予」は老齢基礎年金額の計算に反映されません。承認を受けていた期間については、10年以内であれば保険料を後から納めること(追納)で、将来の年金額を増額することができます。令和3年度以前の期間を追納する場合は、当時の保険料に加算額がつきます。保険料の追納をする場合には専用の納付書が必要です。くわしくはお問い合わせください▶ねんきん加入者ダイヤル ☎0570(003)004、日本年金機構立川年金事務所 ☎(523)0352

### 国民年金～お得な付加年金をご存じですか

国民年金第1号被保険者・任意加入被保険者が月額保険料(令和6年度は月額16,980円)に付加保険料(月額400円)をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乘せられます。付加年金の年金額は、200円×付加保険料納付月数です。付加保険料は申し込んだ月からの納付となります。希望する方はお早めにご手続きをください。なお、国民年金基金に加入の方、すでに老齢基礎年金を受給している方、国民年金第3号被保険者の方は、加入できません▶市保険年金課国民年金係・内線1394、日本年金機構立川年金事務所 ☎(523)0352

### 市民便利帳の広告主を募集します

市は、地域情報や手続き、施設案内、医療情報などを盛り込んだ令和6年度版「立川市市民便利帳」を株式会社サイネックスと協働で作成しています。現在、市民便利帳発行のために有料広告を掲載する広告主を募集しています。また、広告募集のため、会社やお店などに株式会社サイネックスの担当者が訪問することがありますので、ご理解とご協力をお願いします。なお、市民便利帳は11月ごろに発行予定で、市内全戸配布します▶広告について=株式会社サイネックス西東京支店 ☎(538)1040▷市民便利帳について=市広報課・内線2745

### 市営葬儀地区説明会

立川市斎場指定管理者のシルバー人材センターから市営葬儀について説明を聞きます。直接会場へ。電話による相談も随時受け付けています▶5月24日(金)午前10時~11時▶柴崎福祉会館▶立川市斎場 ☎(524)1998

### 市営葬儀の基礎知識について説明します

立川市斎場指定管理者のシルバー人材センターが市営葬儀の基礎知識について個別に説明します▶①5月20日(月)▷午後2時から▷午後3時から▶②5月28日(火)▷午後2時から▷午後3時から▶③西砂学習館▶④曙福祉会館▶各2組(申込順)▶立川市斎場 ☎(524)1998へ

### 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の申請期限を延長

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の各申請締め切りを下記のように延長します。くわしくは市ホームページをご覧ください▶追加分=5月31日(金)(消印有効)▶均等割のみ課税世帯分、こども加算分=8月31日(土)(消印有効)。対象となる可能性がある世帯にはすでに確認書を発送しています。未提出の方は内容を確認し、必要事項を書いて、同封の返信用封筒で郵送してください▶電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金コールセンター・内線2642

### ごみ出しサポートシール事業を実施中

ごみ出しが困難な世帯の方がふた付きの容器に市が発行したごみ出しサポートシールを貼れば、収集日以外の日にもごみを出すことができます。出されたごみや資源は、収集日に収集作業員が収集します▶対象=高齢者や障害者のみの世帯などご自身でごみ出しが困難な世帯で、ケアマネジャーなどの支援者によるごみ出しを現に受けている世帯、または受けようとする世帯▶申請者=ごみ出しが困難な世帯をサポートするケアマネジャーや別居の家族などが申請してください。なお、集合住宅にお住まいの方が本事業を利用する場合、集積所にふた付きの容器を設置する必要があります。ごみ出しが困難な方を対象とした事業ですので、建物の所有者や管理者のご協力をお願いします▶ごみ対策課・内線6751

市公式 X (旧ツイッター) のご利用を

市政情報、イベント情報などを発信



**@tachikawa\_tokyo**

▶広報課・内線2745

**たちかわ競輪開催日**

●小田原 FI=5月23日・24日 ●福井 FI=5月23日~25日  
いずれも場外発売

▶開催案内・レース結果 ☎050(3355)4703

## 市長コラム

### 新しい命にも、育む人にも優しいまち、立川

新年度のスタートから、はや1か月。まちなかで、真新しい黄色い帽子を被った小学生たちを微笑ましく見かけます。いつの時代も、子どもは私たちにとってかけがえない宝ですね。私は、立川市が「子どもを産み育てやすいまち」、そして「子どもが元気に育つまち」になることを目指しています。そこで、今月21日から新たな取組として妊産婦の方を対象とした「図書館資料等宅配事業」を試行実施します。

アイデアは明石市の「らくママ便」。明石では、妊婦さんに郵送でお届け、ご自身で返却のシステムですが、立川では対象者も利便性も向上!!

妊婦または出産後1年以内で図書館への来館が難しい方を対象に、図書館の本等をご自宅にお届けし回収もするサービスです。また妊産婦向けの情報も一緒にお届けします。子育てで大変な時期にも、本事業を通じて読書を楽しんでいただき、生活に少しでも潤いが生まれば幸いです。さらに、今年度新たに「不妊治療の医療費助成」や「低学年児童向けGPS端末の購入助成」などを実施します。

限りある予算を「やりくり」して、皆さまに「子育てしやすいまち」と実感していただけるよう、工夫を重ねて事業を進めます。

立川市長 酒井大史